



羽化が間近なメスの蛹に集まる5頭のオオミスジのオス 2017年7月13日 長野県乗鞍高原 写真/水谷高典

# チョウの舞う 自然

THE JAPAN BUTTERFLY  
CONSERVATION SOCIETY  
NEWSLETTER NO.26

日本チョウ類保全協会 会誌26号  
July 2018

## CONTENTS

- 02 海野和男が語るチョウの魅力  
ベンゲットアゲハ
  - 04 第8回 国際チョウ類保全シンポジウム報告
  - 10 放射能汚染事故による  
ヤマトシジミへの影響
  - 20 チョウ類保全の科学アップデート
- 
- 18 お知らせ 事務局の動き
  - 22 イベントの報告

表紙：ウスイロオナガシジミ



表面は地味な黒褐色だが、裏の洗練された斑紋が美しく、その名の通り長い尾状突起も愛らしい。山地のミズナラやカシワの林に棲息し、夕刻に樹上に舞うが、北日本では郊外の雑木林でも姿を見る。梅雨に入ったばかりの早朝に、夜露をまとった林縁の草むらで、羽化直後の姿を見つけた。

山形県山形市 2015年6月11日

写真・文/永幡嘉之